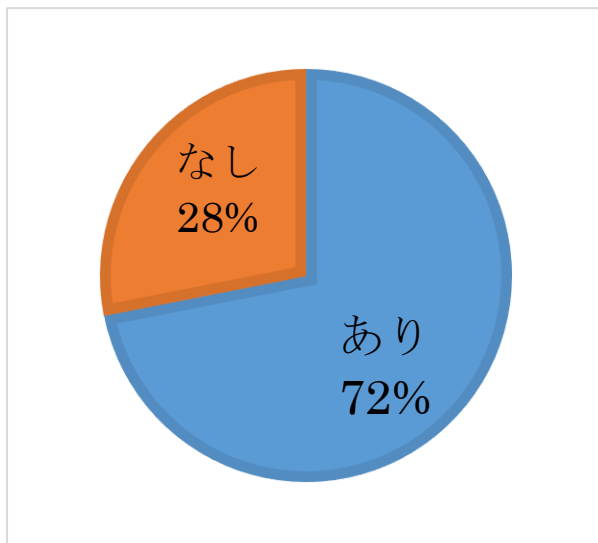


お接待に関するアンケート結果

平成28年5月4日実施

①今までお接待を受けたことがあるか



25 人の方にお話を聞いたところ、19 人（72%）の方がお接待を受けたことがあると答え、6 人（28%）の方がないと回答を得た。

この結果から、連休中であったため様々な場所（札所や遍路道等）で、お接待が行われていたのだと思われる。

②どのようなお接待を受けたか

- 飲食物の提供
 - ・昼食：おにぎり、猪汁・うどんなど
 - ・お茶やジュース
 - ・果物：みかん、甘夏、カボスなど
 - ・お菓子や和菓子：あめ玉、お団子、栗タルト
- 挨拶などの声掛け
- 蒸しタオルや冷タオルの提供
- 日用品の提供
 - ・お賽銭袋、ティッシュケース、肩たたき棒、お守り、杖袋
- 休憩所の提供

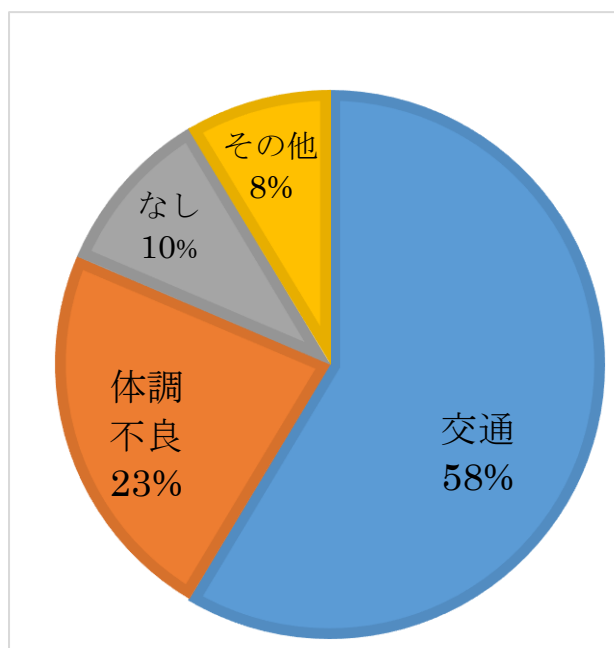
③どのようなお接待を受けたら嬉しいか

- 気持ちのこもった声掛け
 - 声掛け：挨拶、励ましの言葉
- 都会では味わえない田舎の方の心遣い
- 飲食物の提供
- 年齢に合わせた配慮
 - 山門に近い駐車場への案内

④お接待を受けて役に立ったもの

- 飲食物の提供
 - 特に空腹時
- 気持ちのこもった声掛け
 - ・気持ちが前向きになれる

⑤お接待を通して大変だったこと・困ったこと



・25人の方にお話を聞いたところ

- 58%…交通
- 23%…体調不良
- 10%…特になし
- 8%…その他

交通…道が狭い，車の標識がない，通行止め
道が分からない

体調不良…腹痛，膝や腰の痛み

その他…車の鍵を無くした，宿の予約，水不足
貰ったものが荷物になる など

考察

アンケート結果では、お遍路さんが嬉しく思うお接待は、物を差し上げるだけでなく、声掛けや挨拶などの気持ちのこもったおもてなしだと分かった。特に都会から来たお遍路さんは、近隣の人とあまり挨拶をしないが、声をかけて下さる田舎の方の心遣いに感動したと話して下さった。これは私たちも同様で、見ず知らずの方から挨拶を返して下さる経験は、行う側の心も温かくしてくれた。

また課題もあることが分かった。歩き遍路さんからは、大きなみかんを複数個貰うと重くてとても大変だという話を聞いた。その人の必要な量を聞いて、差し上げる気遣いも大切だと分かった。またあるお遍路さんからは、「接待を拒否してはいけない。私はみかんをたくさんいただいたときは、道ばたのお地藏様にお供えして、お接待を無駄にしないようにしている」という心温まるお話も伺った。また、道に迷ったり、長旅の疲れから体調不良になるお遍路さんも多くいる。困っている人に気軽に声かけをする必要性も感じた。

お接待とは、一期一会である。この出会いを大切にしてお接待文化を、次の世代へ受け継いでいくことが、私達の役目であると感じた。